

ななお 会議所 だより

2024 9 No.642

<https://nanao-cci.or.jp>
mail:office@nanao-cci.or.jp

 七尾商工会議所

 七尾商工会議所



七尾港まつり in Tokyo

CONTENTS

- P1 七尾港まつり in Tokyo
- P2 サービス業部会／七尾・モンレー友好協会総会／珠算
- P3 青年部／創業アカデミー／七尾特産品協会総会
- P4 能登・七尾未来会議のお知らせ

七尾港まつり in Tokyo



8月30日(金)・31日(土)、「七尾港まつり in Tokyo」が東京都港区の増上寺で開催されました。

台風10号の影響により一部プログラムが縮小されました。特に、予定されていたステージパフォーマンスと防災イベントは、安全を考慮して一部中止となりました。しかし、イベント全体は無事に実施され、令和6年能登半島地震で甚大な被害を受けた石川県七尾市の祭り文化を継承し、復興支援を目的とした意義深い取り組みとなりました。

「七尾港まつり」は1940年から続く伝統的な祭りで、毎年7月に七尾市で開催され、海と港の恩恵に感謝するこの祭りは「七尾総踊り」や花火大会で知られています。今回の東京開催は、地震で被災した七尾市を支援し、その文化を東京でも広めようとする目的で行われました。



「七尾総踊り」も時間を縮小して行われましたが、参加者は増上寺の境内で熱意をもって踊り、来場者はその力強さに感動しました。また、復興支援

ブースや能登物産の販売は予定通り行われ、多くの来場者が訪れ、被災地とのつながりを感じました。

JTBは、天候による制約があったにもかかわらず、伝統文化の継承と被災地支援の重要性を全国に発信する目的は果たせたとしています。来場者からは「七尾の文化を体験できた」「能登の魅力を再認識した」という声が寄せられ、イベントは成功裏に終了しました。



サービス業部会令和6年度役員会 第1回・第2回を開催

サービス業部会（木下義隆部会長）の令和6年度役員会「第1回」を6月20日（木）、「第2回」を8月29日（木）にそれぞれ当所で開催しました。

第1回役員会では、今年度の事業計画や新規役員増員等について協議しました。協議では、役員3名の増員や、サービス業部会員の要望やニーズを把握するためアンケート調査実施することを決定しました。アンケートは、7月上旬から8月上旬にかけて、会議所HPやFAX、メールで周知し、約40件の貴重な意見を得ることが出来ました。

第2回役員会では、得られた結果をもとに協議し、令和6年度計画を再考しました。アンケートでは「能登半島地震復興に関すること」や「地域振興」についての案件に最も関心があるという結果となり、次に

「異業種交流」などに関心があるということが分かりました。その結果を踏まえ、2月頃にサービス業部会員が集う「異業種交流会」の開催を目指すことを全会一致で決定し、閉会しました。



七尾・モンレー友好協会令和6年度総会開催

8月1日（木）、七尾・モンレー友好協会（会長：森山外志夫）の令和6年度総会は、七尾商工会議所で開催しました。17名が出席して開催しました。

開会にあたり、森山会長が挨拶し、来賓の楠利勝七尾市企画振興部長が祝辞を述べました。議案審議では、令和5年度事業報告並びに収支決算、役員（案）、令和6年度事業計画（案）、収支予算（案）について審議しいずれも承認可決しました。

本年度事業計画では、モンレージャズフェスティバルイン能登開催理事会・実行委員会が令和6年9月に本場モンレージャズフェスティバルの視察に行くことや、七尾市とモンレー市の青少年・文化交流事業支援を行うこと、七尾市・モンレー市姉妹都市提携30周年事業企画について各団体が意見を出し合いました。

2024年全国あんざんコンクール七尾大会



そろばんの振興と技術の向上をはかるため、日本珠算連盟・七尾珠算連盟では7月7日（日）、「全国あんざんコンクール」が開催されました。

県内4会場で270名、七尾会場では小・中学生15名が参加して、日頃の練習の成果を競い合いました。県内10位まで入賞者は9名と好成績を収めました。入賞者は次の皆さんです。

◀県内10位以内受賞者の皆さん

◎小学校1年生以下の部

第1位 戸代原悠之介（山王・県3位）

◎小学校3年生の部

第1位 青木つばさ（天神山・県1位）

第2位 堀 雄大（山王・県9位）

◎小学校4年生の部

第1位 戸代原瑛太（山王・県3位）

◎小学校5年生の部

第1位 川尻 幸輝（山王・県6位）

◎小学校6年生の部

第1位 青木 未来（天神山・県2位）

第2位 道下 沙織（鳥屋・県3位）

◎中学校1年生の部

第1位 萩 文哉（中能登・県1位）

◎中学校2年生の部

第1位 山下 結衣（七尾東部・県1位）

◎石川県中学生の部

第1位 萩 文哉（中能登）

青年部 8月定例会

みんなでいいがんにせん会ね ～今こそ故郷の新しい風会議～

8月24日(土)、七尾商工会議所青年部研鑽委員会(委員長:山口英士)は、8月定例会を羽咋市の能登千里浜レストハウス

にて開催しました。

今回は、震災復興に関する我々が出来ることをテーマに若手国家公務員と石川県職員、七尾市職員と青年部メンバーがグループディスカッションを行いました。

国を良くしようとする若手国家公務員と、同じく国や地域を良くしようとする商工会議所青年部メンバーの情報交換の場として官民一体型の意見の交換を行いました。

中央(官)から地方(民)に風が送られてくるばかりではなく、地方からも風を送り返して、お互いの風通しを良くすることで震災復興を加速させるきっかけの場としました。

懇親会では、能登の里山里海の恵みを体感しながら復興の話題のみならず、様々な話題が飛び交い、官民の壁を越えた情報交換ができる関係性を築きました。

数年では終わることができない震災復興、一人ひとりが考え行動することで一日でも早い復興を目指し活動していきます。



カルテット 創業アカデ ミー

失敗しない! させない! 起業を目指す人のための「七尾創業アカデミー」始まる

七尾で創業を目指している方々に、専門家が経営のいろはやノウハウを伝える「七尾創業

アカデミー」(ななお創業応援カルテット主催、石川県中小企業診断士会協力)が8月20日(火)に開講しました。11人が参加を申し込み、全8講のカリキュラムで学びを深めます。

第1講では受講生が「社長・製造部長・販売部長」となり、会社運営を模擬体験できるゲームを行いました。他の参加者と競い合い、戦略や資金繰りなど経営の流れを学習しました。受講生は、「はじめは難しかったが、ゲームを通してビジネスの仕組みが理解できた」と話し、今後に向けてたくさんのヒントを得た

ようでした。講師は谷口智彦氏(中小企業診断士)が務め、「この経験が実際の経営にも生きてくる」と述べました。



七尾特産品協会総会

2024年8月2日(金)、七尾特産品協会は「七尾商工会議所」で定時総会を開催し、会員等10名が参加しました。今年、令和6年能登半島地震の影響により、例年より遅い8月の開催となりました。総会では、笹本和茂氏が「震災により多くの事業者が被害を受けていますが、特産品協会として、少しでも会員企業の力になれるよう復興支援に力を入れていきたい」と会員の皆様に挨拶しました。

総会における事業計画では、復興支援を中心に、七

尾市内で生産される特産品の紹介や宣伝、斡旋を通じた販売促進が議論されました。さらに、復興支援による繋がりを大切にし、今後の販路拡大の足掛かりとすることで、七尾市の産業振興に寄与することを確認しました。今年度は、東京の増上寺で開催される「七尾港まつり in Tokyo」にて物販を行いました。また、大宮駅の「まるまる東日本」での物産販売も企画しています。

復興に向けたみらい対話

～ オープンミーティング ～

令和6年能登半島地震から七尾の商工業の復興を考えるための会議を開催します。前回のキックオフ後に実施したアンケート結果をふまえて、未来に向けた一人一人の「願い」をつなぎ、未来に向けて対話します。

1回目：キックオフ勉強会
（終了）

2回目：アンケートを基にした
みらい対話

3回目：シンポジウム
（11月15日予定）

参加
無料

能登・七尾未来会議オープンミーティング

日時 2024年9月30日（月）
16：00～18：00

場所 七尾商工会議所2F 大ホール

対象者 当所会員事業者（個人法人問わず）

プログラム

- ・アンケート結果の報告
- ・グループに分かれた対話
- ・復興指針についての検討

電話でのお申込み

※会報を見て電話しましたとお伝えください。

七尾商工会議所 TEL：0767-54-8888

Webでのお申込み



FAXでのお申込み

FAX:0767-54-8811【24時間受付】

能登・七尾未来会議オープンミーティング

〔9月30日(月)開催 16：00～〕

事業所名		氏名	
住所	〒	TEL	